



〈雜錄〉濠洲職工組合史 : Robert Schachner, Die soziale Frage in Australien und Neuseeland, 1911 ノ一節抄譯(3)

板垣, 茂末

(Citation)

經濟學商業學國民經濟雜誌, 14(3):478*-483

(Issue Date)

1913-03

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00052000>



ノ如クニ、同行所有ノ分ト見做シテ、正貨準備ニ充當スルモ何等理論上ノ差聞ナク、又實際上ニハ斯カル手續ヲ採用セザルモ、政府在外資金ハ大藏大臣ノ一片ノ令達ノミヲ以テシテ、容易ニ日本銀行ニ賣却若クハ假賣シテ、正貨準備ニ編入シ得ベキモノナルガ故ニ、今日ノ所謂正貨準備ナルモノハ益々單ニ形式的ノ正貨準備ニ過キザルコト、ナリ、隨テ夫ノ限外發行ナルモノモ一種變則的ノモノニ化シ去リ居レルモノナリトス。此點現下ノ通貨問題ヲ考察スルニ當リテ見逃スベカラザル事實ナルガ故ニ、一言蛇足ヲ加ヘ置ク。(未完)

濠洲職工組合史 (其三)

[Robert Schuchner, Die soziale Frage in Australien und Neuseeland, 1911、一節抄譯]

板垣茂末

二、州際團結運動 (承前)

以上述べた如ク、新西蘭ニ於テハ既ニ政府ガ

職工組合ノ歡心ヲ得ヤウト努メテ居ル有様ニナツテ居タガ、濠洲ノ勞働者ハ未ダ政府カラモ輿論カラモ何等注意ヲ拂ハレナカツタ、否却ツテ政府ノ侮蔑ト輿論ノ嘲笑トヲ受ケテ居タノデアル。ソレ故彼等ノ要求ハ少シモ立法ノ上ニ現ハレナカツタノデ、勞働者ハ益々團結ヲ鞏固ニシ一致シテ事ニ當ル必要ヲ感じ、屢々職工組合大會ヲ催シタ。

千八百八十六年八月末ニ開カレタアデレード大會ニハウエスト、アウストラリアヲ除キ他ノ總テノ州竝ニ新西蘭ノ代表者ガ集マツタ。早ク店ヲ閉ヅルコトヲ命ズル法律ヤ、仲裁々判制度ヤ、水夫代表議員ノ創設等ニ對スル要求ガ出デタガ、之ハデユチデンデ開カレタ新西蘭職工組合大會ニ做ツタモノデアル。

右ノ外、支那人ノ來住禁止、移住獎勵政策ノ廢止、八時間勞働制ノ法定、徒弟制度ノ改善、蒸汽機關据付ノ監督、業務災厄ニ對スル雇主ノ

賠償義務ノ法定等モ議題ニ上ツタ。又内國產原料ノ加工ヲ獎勵スル爲メノ輸出關稅ヲ設ケテ、保護關稅政策ヲ補足スルコト、竝ニ販賣組合及ビ生産組合ノ設立ヲ獎勵スルコトモ有效ナ手段デアルトセラレ、更ニ單稅論者ノ主張ヲ容レテ未耕地ニ對スル課稅ニ迄モ論及サレタ。而シテ最後ニ勞働者階級ノ統一的組織ノ發達、勞働者直接代表議員ノ選出、竝ニ下院議員ニ對スル歲費給與制ノ成立ヲ促スベキコトヲ議決シテ此大會ハ閉會セラレタノデアル。

不景氣ノ爲メニ起ツタ賃銀低落ガ組合運動ニ新ナル刺激ヲ與ヘタ許リデ無ク、職工組合ハ又企業家團體ノ勢力増進ヲ抑制シナケレバナラナカッタノデアル。企業家團體ノ中デハ千八百八十四年ニ創立サレタ濠洲船主同盟及ビクイーンスランド牧場主組合ノ如キハ其勢頗ル盛ンデアツタ。尙ホ翌八十五年三月ニ成立シタヴィクトリア全企業家聯合會モ當初ノ會員ハ七十人ニ過

ギナカツタガ、會長ブリュース、スミスノ盡力ニヨツテ二年後ニハ三百人ヲ數ヘタノデアル。而シテメルボルン市ニ於テ政府ノ協力ノ下ニ千八百七十七年ニ始メテ職業會議ノ會員九人トヴィクトリア雇主組合ノ組合員九人トヨリ成ル和解局ノ成立ヲ見ルニ至ツタガ、併シ勞働紛爭ノ調停ニ就テ豫期サレタ程ノ效果ハ上ラナカツタヤウデアル。

第五回職工組合大會ハ千八百八十八年ニブリズベン市デ開カレタ。此會ニハクイーンスランドノ二十三箇ノ職工組合、ニユー、サウス、ウエールスノ三十箇ノ組合、サウス、アウストラリアノ十箇ノ組合、ヴィクトリアノ九箇ノ組合、タスマニアノ八箇ノ組合カラ代表者ガ出席シタガ新西蘭カラハ唯一人ノ代表者ガ來タニ過ギヌ。此大會モ大體ニ於テハ從前ノ會ト其趣ヲ同ウシテ居ルガ、唯一ツ新タニ提出セラレタ要求ガアル。ソレハアラユル土地ヲ國有トスベシトイ

フコトデアル。此要求ガ現ハレタノハ今回ノ大會ガ勞働者ノ間ニ早クカラ社會主義的思想ノ瀰漫シテ居ル州ノ首府デ開カレタノニ基ク。

翌千八百八十九年ノ二月ホーバルト市ニ開カレタ次ノ大會ニ於テ勞働者運動ガ前ヨリモ遙カニ多ク社會ノ注意ト尊敬トヲ集メテ居ルコトガ明カニサレタ。州知事ガ開會ノ辭ヲ述ベ、有力ナルヴイクトリア州ノ議員ヤ、タスマニア首相ガ列席シタコトガ之ヲ示シテ居ル。

此大會ニ於テ特ニ要求サレタノハ仲裁裁判ニヨル勞働紛議ノ調停デアル。企業家ガ任意ニ賃銀ヲ決定スルコトニ代エテ、仲裁裁判所ヲシテ強制權ヲ以テ同盟罷業及ビ「ロック、アウト」ニ對シ裁決ヲ與ヘ、且ツ最低賃銀ヲ指定セシメナケレバナラヌト論ゼラレタ。而シテ此問題ニ關シテハニユーキヤツスルノ炭坑地ニ於ケル激烈ナ爭鬭ガ引證セラレタ。尙ホ若シモ此要求ガ直チニ貫徹スルコト出來ナケレバ、國家、自治體

竝ニ其他ノ公共團體ノ締結スル契約ニ就テダケデモ、正當ナ賃銀ガ支拂ハレ居ルカ否カラ監視セナケレバナラヌト論ゼラレタ。

以上ノ各種ノ要求ヨリモ一層熱心ニ唱エラレタノハ、勞働者ノ團體組織ノ必要デアツタ。而シテ亞米利加ノ Knights of Labor ヲ模範トスベキデアルト云ハレタ。ヴイクトリア職工組合首領ツレンウイズハ又此會ニ於テ勞働者ノ間カラ議員ヲ選出シテ彼等ノ利益ヲ議會ニ代表セシムベキコト、竝ニ其手段トシテ選舉法ヲ一人一票主義ニ改ムベキコトヲ主張シタ。

此大會ヲ機會トシテ濠洲勞働者團體 (Austrian Federation of Labor) ナルモノガ成立シタ。併シ其性質ハ全ク政治的デアツテ、職工組合運動トハ寧ろ縁ノ遠イモノデアアル。其綱領ハ社會主義的思想ノ横溢セルクイーンズランドデ立案サレタノデアアル。此團體ノ精神の基礎ヲ築キ上ダタウイリアム、レーンハフリスベン市デ雜誌

Worker ヲ發行シテ數年前カラ保守的ナ職工組合ニ對スル反對意見ヲ發表シ、職工組合ヲ結合シテ一大勞働者團體ヲ作ツテ彼ノ雜誌ノ題詞「時代ノ要求スル社會主義」ヲ實現セヨウト努メテ居タノデアル。ソレ故此運動ハクイーンスランドニ於テ特ニ廣ク普及シ、千八百八十九年ニハ同州ノ會員早クモ三千人ニ達シタ。

此年製靴工組合ノ創立者ニシテ、メルボルン職業會議ノ長タルツレンウイズガヴィクトリア州議會ニ選出セラレ、茲ニ初メテ職工組合ノ代表者ヲ議會ニ出ソウトイフ千八百八十四年來ノ宿望ガ果タサレタ。同氏ノ外ニ尙ホブリスベン大會ノ書記ヲ勤メタヒンクリツフモクイーンスランド州ノ議員候補者中ニ入ツテ居タガ當選シナカツタ。

シドニーデ催サレタ翌年ノ大會ハ海運ニ於ケル激烈ナ同盟罷業ニ擾サレテ、時事問題ノ解決ニ其主力ヲ集中セザルヲ得ナカツタ爲メニ、

進ンダ問題ニ就テ商議スル暇ガナカツタノデアル。

次デ激烈ナ動亂ガ濠洲全土ニ亘ツテ起ツタノデ、職工組合ノ勢力モ大ニ減殺サレタ。

千八百九十一年四月バラ、ツト市ニ開カレタ第七回州際職工組合大會ヲ以テ古イ形式ノ組合運動ハ言ハバ止ヲ刺サレタノデアル。既ニ勞働者運動ノ新シイ型ハ半バ成就シ、勞働者固有ノ政黨ノ成立ノ機運ハ至ル所ニ動イテ、人々ハ其欲求ノ實現ヲ之ニ託セヨウト志シテ居タ。職工組合大會ハ組合ヲ鞏固ニシ、勞働者ヲ自覺セシメヨウトイフ其使命ヲ全ク果シテ仕舞ツタノデアル。斯テ千八百八十四年以來ノ議會ニ勞働者ノ代表者ヲ出ソウトノ主義ハ着々實現シテ來タ而シテ今ヤ運動ハ各州別々トナツタノデ、各州職工組合ハ重キ責任ヲ一人デ負擔スルコト、ナリ、濠洲全土ノ組合ノ協力トイフコトハ全ク無クナツタ。ソレ故バラ、ツト大會ハ最後ノ州際

大會デアツタトイフベキデアル。

此バラ、ツト大會ニハウエスト、アウストリアヲ除キ他ノ總テノ州カラ代表者ガ列席シタガ、從來常ニ大會ニ於テ客分ノ取扱ヲ受ケタ新西蘭ハ自分ノ方デ著シイ發達ヲナシタノデ、最早ヤ濠洲ノ大會ニハ代表者ヲ送ラナクナツタ。

此大會デハ先ヅ第一ニ新ニ各州ニ設立セラレタ労働黨ノ政綱ノ發表ガアツテ、其後デ職工組合本來ノ問題ノ商議ニ移ツタ。

八時間労働ノ法定トイフ古イ要求ガ再ビ繰返エサレタ。而シテ之ニ關連シテヴイクトリアデハ尙ホ四萬ノ労働者ガ八時間以上ノ労働ニ從事シテ居ル、其中デモ田舎ノ労働者ノ労働時間ガ特ニ長イトイフコトガ報告サレタ。次デ休日労働及ビ自宅労働ノ禁止、嚴正ナル職業監督ノ確立、機械及ビ汽鐘ノ専門ノ検査官ノ任命、外國水夫ノ積荷ノ揚卸ニ從事スルコトノ禁止等ガ主張サレタ。又幼少年労働ニ關スル特別調査委員

ハ徒弟制度ノ改善、竝ニ無料工業教育及ビ仕事ニ就ク前ノ身體検査ノ實施ヲ要求シ、尙ホ最低賃銀ヲ確保スル爲メニ幼少年労働者組合ノ成立ヲモ希望シタ。併シナガラ主トシテ論ゼラレタノハ時事問題タル契約自由ノ要求、竝ニ内部ノ一致協力ト政治的勢力ノ建設ニヨル職工組合運動ノ威力ノ増進デアツタ。

企業家側デハ契約ノ自由ヲ次ノ如ク解シタ。

一、職工組合ニ加入セザルモノヲモ雇入レ得ルコト。

二、工場労働時間後労働者ヲバ無制限ニ自宅労働ニ服セシメ得ルコト。(此労働ニ就テハヴイクトリアノ職工組合ハ其量ヲ工場内ノ労働ノ六分ノ一ニ制限セント欲シタ)

三、必要ニ應ジテ時間外労働ヲ命ジ得ルコト。
職工組合側ノ之ニ對スル反對ハ、組合ガ總テノ労働者ニ對シテ、又特ニ組合ヲ組織セザル無力ノ者ニ對シテ義務ヲ負フテ居ルトイフコト、

竝ニ賃銀労働者階級ノ健康、活力、及ビ家族生活ノ維持ノ爲メニ自宅労働竝ニ時間外労働ヲ排除スル必要ガアルトイフコトヲ論據トスルモノデアルト云ハレタ。

商標ノ登録ヲ職工組合賃銀ヲ支拂ツテ製造サレタ品物ニノミ許可シ、且ツ毎半年毎ニ改メテ登録ヲ願出ヅベキコトヲ命ズルナラバ、組合員ノ労働ノ機會ガ増加スル許リデナク、又彼ノ自宅労働ノ壓迫ヲモ免カレ得ルデアラウト述べタ者モアツタ。

多數ノ職工組合ガ次第ニ其勢力ヲ加エタコトハ、グイクトリアノ職工組合數ガ千八百八十九年ヨリ九十一年ニ至ル迄ノ間ニ四十六ヨリ五十八ニ上リ、更ニ七十八ヲ數ヘ、其組合員ノ數モ三倍シタルコトヤ、他ノ點デ非常ニ發達ノ後レタ、タスマニアニ千人ノ職工組合員ガ存在シタコトヤ、クイーンスランドニ於テ労働者團體ノ會員ガ二萬七千人ニ上ツタコトニヨツテ明カデ

アル。斯テ政治運動ニヨツテ職工組合ヲ援助スルコトニ大ナル希望ガ與ヘラレタ。併シ此數字ニ眩惑サレナイデ、ソレガ全ク一時的ノ賃銀爭鬭熱ニヨツテ急激ナ増加ヲナシタモノデアルコト、及ビ賃銀爭鬭ガ次第ニ沈靜シツ、アツタコト、竝ニ労働者ガ爭ニ敗レテ其基金ヲ空シクシテ居タコトニ注意シナケレバナラヌ。クイーンスランドノレーンハ次ノ如ク云ツタ。曰ク「吾々労働者側ガ大敗シタノハ、吾等ノ方ガ不正ダツタ爲メデハナイ、全ク團結ガ弱カツタノト充分ナル基金ヲ備エテ居ナカツタノトニ基ク。資本家ハ契約ノ自由ヲ強行シテ労働者ノ團體ヲ打碎カウト企テ、居ル。吾等ハ英國人ラシク穩カニ立法的手段ニヨツテ必要ナル權利ヲ獲得セヨウ。併シ若シモ政府ガ此道ヲ遮ギツタナラバ、其時コソハ叛亂ヲ行フベキデアル」ト。

ツレンウイズハ暴動のナ争鬭ヲナソウトイフ思想ヲ排斥シテ、投票紙ニヨツテ共同ノ向上進

步ヲ計ランコトヲ慫慂シタ。尙ホ彼ニハ濠洲労働者團體ヲ太平洋全體ニ擴張シヤウトノ遠大ナ希望モアツタノデアル。彼ハ云ツタ「階級問題ハ理解ト同情トヲ要求スルガ故ニ、労働者ノ間カラ直接ノ代表議員ヲ選出スルコトニヨツテノミ解決セラレ得ルモノデアル」ト。而シテ之ガ爲メニハ複數投票權及ビ候補者ノ供託金ノ制度ヲ廢止スルコト、竝ニ普通選舉ヲ實施スルノ必要ガアルト論ゼラレタ。尙ホレーン、スペンス、パウマン等ハ婦人ニモ參政權ヲ與フベシト主張シタガ、ツレンウイズヤ、プロムレーハ勿論社會民主主義者フリンスラモ未ダ其時期デナイト云ツテ反對シタ。

ウインタールハ大會ノ性質ガ變化シテ、労働者階級全體ヲ問題トスルニ至ツタコトヲ祝シ、此カラシテ政綱モ政黨モ打チ立テラレナケレバナラス、斯テ労働者階級ノ信賴モ生ジ彼等ハ又保護ヲ受クルニ至ルデアラウト述ベタ。

プロムレーハ國家ハ職工組合ヲシテ其勢力ヲ確保スルコトヲ得セシメル爲メニ、必要ナル法律ヲ制定スベキ義務ヲ負フト論ジタ。

會長ノ言葉ノ中ニハ、新シイ運動ノ根本思想ガ示サレテ居ル。即チ曰ク「企業家竝ニ資本ノ專横ヲ抑制シ得ルモノハ、唯労働者階級ノ政治的組織アルノミ」ト。(次回完結)